〇農林水産省告示第五百四十一号

農業保険法 昭昭 和二十二年 -法律第7 百 八十五号) 第百 五十三条第一項及び農業保険法施 行 規 則 (平成二十九

年農林· 水産 省令第六十三号) 第百四十 · 条 第 項 (同 令 附則第十七 条第 項 \mathcal{O} 規 定に により読り み替えて適 用

場合を含む。 以下同じ。) の規定に基づき、 同法第百 五十三条第一項の 農林 水産大臣が定める区分及び同令

第百四十条第一項の規定による引受方式の選択の方法を次のように定める。

平成三十年三月十四日

農林水産大臣 齋藤 健

農業保証 険法 第百五十三条第 項 0) 規 定により特 定 \mathcal{O} 共 済 目 的 の種 類 につき品 種 栽 培 方 法 蚕 期等 に 応

1

じ つて農林-· 水 産 大臣が定める区分は、 ば れ į١ しょ、 大豆、 いんげん、 てん菜、 茶、 そば、 スイ j |-コ ン 及

び蚕繭につい て定めるものとし、 別表第一の第一 欄に掲げる共済目的の種類につき、それぞれの同 表 \mathcal{O} 第

三欄に掲げるとおりとする。

2 農業保証 険法: 施 紀行規則 (以 下 「規則」 という。 第百四十条第一 項 $\widehat{\mathcal{O}}$ 規定により引受方式 (規則第 百 兀 十

条第 項に規定する引受方式をいう。 以下同じ。 を選択するときは、 別表第 0 第一 欄に 掲げる共済目

第二区分、 いう。 的の種類につき、同表の第二欄に掲げる区分のうち地域インデックス方式(同項第四号に規定する地域イ ンデックス方式をいう。 以下同じ。) 災害収入共済方式を選択するときは第三区分に属する同表の第三欄に掲げる区分ごとに、それ 以外の引受方式を選択するときは第一区分、 以下同じ。)及び災害収入共済方式 (同項第五号に規定する災害収入共済方式を 地域インデックス方式を選択するときは

附則

ぞれ同表の第四欄に掲げる引受方式のいずれかを選択するものとする。

別表第一

この告示は、

平成三十年四月一日から施行する。

			ばれいしょ	第一欄
			第一区分	第二欄
二類			一 類	第三欄
春植えで、かつ、食品加工用であ		あるばれいしょ	春植えで、かつ、でん粉加工用で	小凤
全相殺方式	式をいう。以下同じ。)	一項第一号に規定する全相殺方	全相殺方式(規則第百四十条第	第四欄

- 2 -

全相殺方式		 八 類
	れいしょ	
全相殺方式	秋植えで、かつ、種子用であるば	七類
	るばれいしょ	
全相殺方式	秋植えで、かつ、食品加工用であ	六 類
	あるばれいしょ	
全相殺方式	秋植えで、かつ、でん粉加工用で	五類
	であるばれいしょ	
	食品加工用及び種子用以外の用途	
全相殺方式	春植えで、かつ、でん粉加工用、	四類
	れいしょ	
全相殺方式	春植えで、かつ、種子用であるば	三類
	るばれいしょ	

全相殺方式、半相殺方式及び	乾燥子実で収穫され、かつ、丹波	三類		
筆方式	黒の品種である大豆			
全相殺方式、半相殺方式及び一	乾燥子実で収穫され、かつ、丹波	二類		
方式をいう。以下同じ。)				
第十七条第二項に規定する一筆				
じ。)及び一筆方式(規則附則				
する半相殺方式をいう。以下同				
第百四十条第一項第二号に規定	豆以外の品種である大豆			
全相殺方式、半相殺方式(規則	乾燥子実で収穫され、かつ、黒大	一類	第一区分	大豆
地域インデックス方式	秋期に播種するばれいしょ	十類		
地域インデックス方式	春期に播種するばれいしょ	九類	第二区分	
	であるばれいしょ			
	食品加工用及び種子用以外の用途			

	げん			
全相殺方式及び半相殺方式	金時類及びうずら類の品種のいん	二類		
全相殺方式及び半相殺方式	手亡類の品種のいんげん	一類	第一区分	いんげん
地域インデックス方式	未成熟子実で収穫される大豆	八類		
	耕作する大豆			
地域インデックス方式	乾燥子実で収穫され、かつ、畑で	七類		
	耕作する大豆			
地域インデックス方式	乾燥子実で収穫され、かつ、田で	六類	第二区分	
筆方式	品加工用以外の用途である大豆			
全相殺方式、半相殺方式及び一	未成熟子実で収穫され、かつ、食	五類		
筆方式	品加工用である大豆			
全相殺方式、半相殺方式及び一	未成熟子実で収穫され、かつ、食	四類		
筆方式	黒以外の黒大豆の品種である大豆			

半相殺方式	防霜施設を用いず露地栽培する在	三類		
	来種以外の品種の茶			
半相殺方式	防霜施設を用いて露地栽培する在	二類		
	来種の茶			
半相殺方式	防霜施設を用いて露地栽培する在	一類	第一区分	茶
地域インデックス方式	畑で耕作するてん菜	三類		
地域インデックス方式	田で耕作するてん菜	二類	第二区分	
全相殺方式		一類	第一区分	てん菜
地域インデックス方式		五類	第二区分	
	<i>\(\)</i>			
全相殺方式及び半相殺方式	べにばないんげんの品種のいんげ	四類		
	げん			
全相殺方式及び半相殺方式	大福類及びとら豆類の品種のいん	三類		

全相殺方式	食品加工用であるスイートコーン	一類	第一区分	スイートコー
地域インデックス方式	畑で耕作するそば	四類		
地域インデックス方式	田で耕作するそば	三類	第二区分	
全相殺方式	秋そば	二類		
全相殺方式	夏そば	一類	第一区分	そば
災害収入共済方式		七類	第三区分	
地域インデックス方式		七類	第二区分	
	茶			
半相殺方式	被覆栽培する在来種以外の品種の	六 類		
半相殺方式	一被覆栽培する在来種の茶	五類		
	来種以外の品種の茶			
半相殺方式	防霜施設を用いず露地栽培する在	四類		
	来種の茶			

										1		
									蚕繭			ン
									春蚕繭			
る地域)	二に掲げ	(別表第	第一区分)	外の地域	る地域以	二に掲げ	(別表第	第一区分	第二区分		
	三類		二類						一類	三類		二類
	後期に係る春蚕繭		前期に係る春蚕繭								ートコーン	食品加工用以外の用途であるスイ
	全相殺方式		全相殺方式						全相殺方式	地域インデックス方式		全相殺方式

			1									
	繭	晩秋蚕									繭	初秋蚕
四に掲げ	(別表第	第一区分	る地域)	三に掲げ	(別表第	第一区分)	外の地域	る地域以	三に掲げ	(別表第	第一区分
		七類		六類		五類						四類
				初秋蚕期に係る初秋蚕繭		夏蚕期に係る初秋蚕繭						
		全相殺方式		全相殺方式		全相殺方式						全相殺方式

別表第二 (春蚕繭関係)

群馬		栃木	県
前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、	河内郡、芳賀郡(芳賀町の区域を除く。)及び下都賀郡野木町の区域	宇都宮市、小山市、真岡市、大田原市、下野市、那須塩原市(旧黒磯市の区域を除く。)、	地域

る地域)	四に掲げ	(別表第	第一区分)	外の地域	る地域以
	九類		八類			
	晩晩秋蚕期に係る晩秋蚕繭		晩秋蚕期に係る晩秋蚕繭			
	全相殺方式		全相殺方式			

宮城		岩手	県
仙台市、石巻市(旧牡鹿郡牡鹿町並びに旧桃生郡雄勝町、河南町、河北町、北上町及び桃生	の区域	奥州市、北上市、一関市、花巻市(旧稗貫郡大迫町の区域に限る。)、胆沢郡及び西磐井郡	地域

別表

第三

(初

秋

蚕

繭

関

係

愛媛 岐 長 阜 野 安中 大洲 岐 域 畄 養老 阜 谷 本 巣 市 市 市 市 郡、 市、 旧 みどり 大 飯 喜 Щ 垣 不 田 破 多 . 県 市 市 郡 市、 郡 市 長 関 諏 浜 安 北 郡 訪 市 群 町 八 上 市 及 郡 馬 市 美 び 濃 郡 伊 旧 揖 河 市 那 辺 斐 多 郡 市 郡、 野 村 上 羽 郡 \mathcal{O} 駒 郡 島 区 本巣 八 市 ケ 域 甘 幡 根 を 郡 楽 町、 美 市 除 郡、 濃 加 茅 高鷲村及び美並 加 吾妻 茂 野 茂 郡 市 市 郡、 \mathcal{O} 及 び 区 各 諏 域 可 利 訪 務 児 根 郡 原 郡 郡 村 市 \mathcal{O} 上 \mathcal{O} 区 佐 区 伊 可 域 波 域 児 那 郡 に限 郡 市 及び邑楽 及 る。 海 び 津 下 市 伊 郡 那 \mathcal{O} 瑞 羽 郡 区

島

郡

穂

市

 \mathcal{O}

区

域

入間郡大井町の区域に限る。)、入間郡、比企郡、秩父郡、児玉郡(旧児玉郡神泉村の区域	
郡川里町の区域を除く。)、深谷市、桶川市、坂戸市、鶴ケ島市、日高市、ふじみ野市(旧	
川越市、熊谷市、秩父市、所沢市、飯能市、本庄市、東松山市、狭山市、鴻巣市(旧北埼玉	 埼 玉
安中市、みどり市、北群馬郡、多野郡、甘楽郡、吾妻郡、利根郡、佐波郡及び邑楽郡の区域	
前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、	 群 馬
及び下都賀郡野木町の区域	
須塩原市(旧黒磯市の区域を除く。)、芳賀郡(芳賀町の区域を除く。)、那須郡那珂川町	
小山市、真岡市、大田原市、下野市(旧河内郡南河内町の区域を除く。)、那須烏山市、那	 栃 木
福島県(南会津郡檜枝岐村の区域を除く。)	福島
、加美郡、本吉郡及び遠田郡涌谷町の区域	
和町、米山町及び石越町並びに旧本吉郡津山町の区域に限る。)、刈田郡、柴田郡、伊具郡	
市(旧玉造郡及び旧遠田郡田尻町の区域に限る。)、栗原市、登米市(旧登米郡登米町、東	
町の区域を除く。)、気仙沼市(旧本吉郡唐桑町の区域を除く。)、白石市、角田市、大崎	

	を除く。) 及び大里郡の区域
千葉	千葉市、香取市、茂原市、東金市、匝瑳市、旭市(旧香取郡干潟町の区域に限る。)、勝浦
	市、市原市、成田市(旧香取郡下総町及び大栄町の区域に限る。)、大網白里市、山武市、
	いすみ市、香取郡、山武郡、長生郡及び夷隅郡の区域
長野	松本市、岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ケ根市、大町市、茅野市、塩尻市(旧木曽郡
	楢川村の区域に限る。)、安曇野市、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡、木曽郡、東筑摩郡及び
	北安曇野郡の区域
岐阜	岐阜市、大垣市、高山市(旧大野郡朝日村、清見村、久々野町、荘川村、高根村、丹生川村
	及び宮村並びに旧吉城郡国府町及び上宝村の区域を除く。)、多治見市、関市、中津川市
	美濃市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、海津市、瑞穂
	市、本巣市、山県市、郡上市、下呂市(旧益田郡金山町の区域に限る。)、羽島郡、養老郡
	、不破郡、安八郡、揖斐郡、本巣郡、加茂郡及び可児郡の区域
愛媛	大洲市(旧喜多郡長浜町及び河辺村の区域を除く。)及び西予市(旧西宇和郡三瓶町及び旧

| 東宇和郡明浜町の区域を除く。) の区域

別表第四

(晚秋蚕繭関係)